



本巣市 議会だより

第 27 号



7月14日の状態



6月15日 植え付け作業



植え付け作業

席田小学校 校庭芝生化の様子

contents

6月議会開かれる	P 2
定例会で決まったこと	P 4
9議員が一般質問に立つ	P 6
委員会活動	P10
市民の活動広場	P12

6月議会開かれる

6月10日～7月1日、平成22年第2回定例会を開き、
 条例制定2件、条例改正7件、補正予算2件、繰越明許の報告1件、
 財団法人等の経営状況報告5件、意見書2件、その他8件を審議・決定しました。

■国・県に対する意見書を提出■

議員提案による

意見書を可決

口蹄疫対策の強化・充実を求める意見書

今般、宮崎県で発生した家畜伝染病口蹄疫は、急速に感染が拡大し、畜産農家ばかりでなく地域全体を震撼させています。今回の口蹄疫の発生により、宮崎県の畜産農家は大きな影響を受けており、畜産をはじめとした農業を基幹産業とする地域経済に甚大な被害を与えています。また、各種の防疫対策が鋭意講じられているにもかかわらず、終息の兆しが見えていない現状から、地元畜産農家においても不安が募る一方です。

これらのことに鑑み、国・県におかれましては、下記事項について更なる強化・充実を図っていただきますよう要望いたします。

1. 口蹄疫の予防対策及びまん延防止対策の強化・充実を図ること。
2. ウイルスの進入経路の解明等口蹄疫の発生原因を早期に究明し、今後の防疫対策の強化を図ること。
3. 「家畜伝染病予防法」及び「口蹄疫に関する特定家畜伝染病防疫指針」を早期に見直し、初期行動計画を明確にすること。
4. 被害農家に対する支援の充実を図ること。
5. 風評被害の防止対策の強化を図ること。

木曽川水系連絡導水路事業の推進を求める意見書

木曽川水系連絡導水路は、揖斐川から長良川を経由し木曽川までを結ぶ全長約43キロにわたる水路であり、徳山ダムに開発された愛知県及び名古屋市の都市用水を導水することを目的に建設が進められている。

さらに、木曽川水系の異常渇水時には、徳山ダムに確保された渇水対策容量を長良川、木曽川に緊急水として導水することで河川環境の改善を図るとともに、木曽川下流域だけでなく、木曽川上流ダム群の枯渇を防ぐことにより、過去幾度となく渇水に苦しめられてきた加茂・東濃地域の水を確保するための渇水対策としても大きな効果が期待され、是非とも必要な施設である。

連絡導水路事業の元となる水は、長年住み慣れた故郷からの移転を余儀なくされた旧徳山村民をはじめとする関係者の深い理解と協力があって徳山ダムに確保された貴重な水である。こうして確保された水は異常渇水などから地域住民の生活や生命を守る上で必要なものである。近年の地球温暖化による異常気象の影響から、大規模渇水の発生が懸念されており、これに対する備えが必ずしも十分であるとはいえないのが現状である。

このため、連絡導水路事業の推進は、我々の生命と生活を守るとともに、それぞれの地域にとって必要不可欠なものであり、こうした地域の実情を十分配慮し当事業を着実に推進すべきである。

よって国におかれては、これまでの経緯や地域の実情、地方の意見を十分に踏まえ、連絡導水路事業を着実に推進されるよう求める。

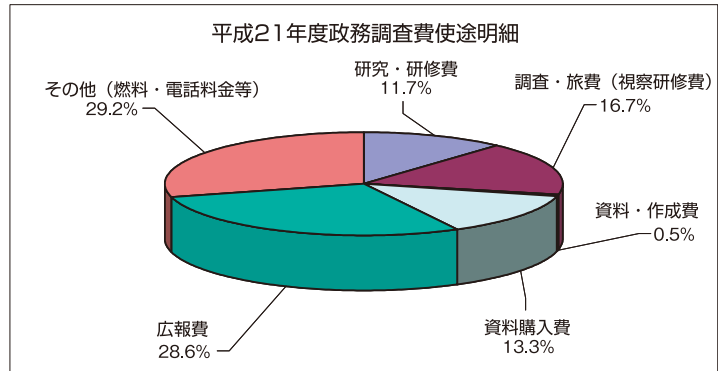


政務調査費の使途を公表します

本巣市では、議員の調査研究に対する経費として、月額2万円の政務調査費が交付されます。

政務調査費の使途については調査研究活動の実績報告書及び収支報告書を年度終了後に議長に提出することになっています。

平成21年度は議員改選のため、前期(4月から9月分)については20名のうち20名、後期(10月から3月分)については18名のうち17名が政務調査費の交付を受け、総額約323万円が支出されました。



▶ 鵜飼 静雄 議員



▶ 大西 徳三郎 議員



全国市議会議長会・東海市議会議長会から表彰

第2回定例会閉会后、遠山議長より表彰状が伝達されました。

日時	場所	会議名等
7月21日(水)		議会だより編集特別委員会
7月16日(金)	伊賀市議会	議会改革検討委員会視察
7月15日(木)	和歌山県	全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会
7月14日(水)		議会だより編集特別委員会
7月8日(木)		議会だより編集特別委員会
7月2日(金)	瑞穂市	第264回岐阜県市議会議長会議
7月1日(木)		議会だより編集特別委員会
		全員協議会
		本会議閉会
6月30日(水)		議会改革検討委員会
		全員協議会
6月28日(月)		議会運営委員会
6月25日(金)	糸貫分庁舎	総務企画委員会
6月24日(木)		産業建設委員会
6月23日(水)	真正分庁舎	文教福祉委員会
6月22日(火)		本会議一般質問
6月14日(月)		本会議一般質問
		本会議
6月10日(木)		全員協議会
6月3日(木)		議会運営委員会
5月31日(月)		全員協議会
5月26日(水)	日比谷公会堂	第86回全国市議会議長会定期総会
5月24日(月)	うすずみ温泉四季彩館	中濃十市議会議長会議
5月21日(金)		もとす広域連合議会運営委員会
5月20日(木)		議会運営委員会

議会活動日誌

など決まる

議決された議案

条例制定

- ・本巣市特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例 …………… 賛成多数
- ・本巣市地区計画等の案の作成手続に関する条例 …………… 賛成多数

条例改正

- ・本巣市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巣市職員の育児休業等に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巣市立公園条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巣市民俗資料館条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巣市消防団員等公務災害補償条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巣市国民健康保険税条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巣市議会委員会条例の一部改正 …………… 賛成多数

繰越明許費の報告

- ・21年度本巣市一般会計繰越明許費繰越計算書

経営状況の報告

- 本巣市土地開発公社 ○財団法人織部の里もとす ○財団法人 NEO 桜交流ランド
- 財団法人 NEO ふるさと財団 ○株式会社うすすみ特産

その他

- ・人権擁護委員候補者の推薦 …………… 全員賛成
大堀 洋子 氏 今西 良信 氏 黒田 妙子 氏
- ・市道路線の廃止及び認定 …………… 賛成多数
- ・市議会における暴力追放に関する決議 …………… 賛成多数

専決処分

- ・本巣市税条例の一部改正…………… 賛成多数
- ・中部圏都市開発区域の指定に伴う本巣市固定資産税の
不均一課税に関する条例の一部改正…………… 全員賛成
- ・本巣市国民健康保険税条例の一部改正…………… 賛成多数
- ・糸貫東幼児園児の事故にかかる損害賠償…………… 報 告
- ・道路舗装の穴による事故にかかる損害賠償…………… 報 告

22年度補正予算

一般会計補正予算（第1号）（全員賛成）

1622万円増額補正 総額 134億3622万円

主な内容

歳入

国庫補助金	415万円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	
グループホームのスプリンクラー設置に対する交付金	
県補助金	450万円
緊急雇用創出事業補助金 ジャンボタニシ駆除生態調査事業への補助金	
経営体育成交付金 新規就農者にかかる施設整備に対する補助金	
寄付金 1件	200万円

歳出

老人福祉諸経費	1660万円
老人福祉施設整備費補助金	
グループホームのスプリンクラー設置及び特別養護老人ホーム建設補助金	
児童福祉総務費	113万円
病児・病後児保育事業実施施設の広域利用に係る負担金	
農業振興事業	451万円
経営体育成交付金及びジャンボタニシ駆除生態調査委託費	
小学校・中学校教育振興費	200万円
図書購入費	



▲ジャンボタニシの卵

水道事業会計補正予算（第1号）（全員賛成） 補正額…1000万円

議員提案による 決議を可決

市議会における暴力追放に関する決議

暴力は市民生活の平和と安全を脅かし、社会の破滅を招くものである。あらゆる暴力及び暴力的言動を追放し、社会の秩序を確立することは、われわれ市議会議員に課せられた厳粛な責務である。

本市議会はそうした考えにたって、平成19年12月議会において「暴力追放都市宣言決議」を全会一致で採択したところである。

暴力追放運動は、市議会が市民に率先して遂行すべき課題である。

よって市議会は、市議会内外を問わず、市議会議員によるいっさいの暴力を追放し、市民の運動と軌を一にして暴力追放に取り組むべく、市議会における暴力追放を決議するものである。



9 議員が一般質問に立つ

■月定例議会

江崎 達己 議員



Q 本巣市の防災について

①防災型公園の整備は

安心安全に有効と考えるが整備の考えは。

A 避難所32施設を指定

中島・総務部長

①各地域防災倉庫から必要資材の一时的な生活支援を行い、上水道配水池に1万739ト貯水、浄水器も3基、仮設トイレ資材も備蓄していることから、対応できる状況です。

②備蓄の状況は

何処に、何を、どれだけ確保されていますか。

A 本巣市地域防災計画に掲載

市内4箇所の防災倉庫に毛

布・マットをはじめ、釜戸・はそのなどの炊き出し器材や仮設トイレなどを配備、乾パンなど8千800食を備蓄さらに不足を生ずるときは県へ要請。また、自主防災組織において補助

金を活用した備蓄の動きもあります。

Q 街灯及び防犯灯設置について

①安心安全の確保のため是非

考えは。

A 安全確保は喫緊の課題

山田・産業建設部長

市管理の公園は23箇所、各公園の照明施設を順次点検し修繕など対応、今後は、防犯上問題のある公園の照明については、効果や影響などを検討し、関係自治会や近隣住民のご意見を伺い対応します。

②指定管理団体などの街灯予算

について

必要などころまで経費削減のため消灯しないような指導を。

A 大局的な部分での削減を指示

経費の削減は、大局的な部分での削減を検討するよう指示徹底します。

鏑本 規之 議員



Q 行政が保管をしている公文書に過ちが判明した場合に

ついて

市民が市に提出する書類等に誤りがあれば、正しい書類に書き直すよう求められますが、市

が作成・保管等している契約書及び書類が明らかに事実と異なる内容で記載されていると判明した場合、正しい契約書・書類等に差し替えるか、間違いを記載した書類を添付するべきと思います。市長の考えは。

A 平成19年12月13日及び18日の全員協議会で当時の総務部長が答弁したとおりです。

藤原・市長

Q 長年にわたり堤防敷地（長屋地区）を利用されていた人に平成20年7月に市は、土地を約180万円（坪5万円以上）で払い下げましたが、今、市に使

用料を払い堤防敷地を利用して人達の権利について。

A 現在損害賠償履行請求事件の係争中であり、答弁については差し控えさせていただきます。

中島・総務部長

Q 長屋区にある河川敷（現多目的広場）を長年耕作していた人達から市がその土地を買い上げた時、耕作権等（土地代坪5万円）を認めているが、河川敷と同じように長年堤防敷地を使用している人達も耕作権等が認められるのが自然と思えます。市長の考えは。

A 平成20年9月12日、平成19年7月3日、平成20年9月3日で回答しております。土地所有者については、平成19年7月3日に回答しています。

高田・企画部長

高田・企画部長



船 渡 洋 子 議 員



Q 既存住宅への住宅用火災警報器の設置促進は

家庭内で発生した火災を、いち早くキャッチして警報を発する装置で、初期の通報に役立ち、火災からの逃げ遅れを防ぐために威力を発揮するが、警報器を購入する手間や、とりつけが大変との理由で設置が浸透していないのが実状です。

①普及率は、どの程度か

A 本巢消防本部が調査

中島・総務部長

各種10団体、543名を対象とした調査の結果普及率は35.73%です。

②普及率アップの具体的取り組み

みは

A 訪問指導と広報誌で

3年前から100世帯の「緊急通報システム」を設置の高齢者宅へ、女性消防団員が出向き、火災予防指導を実施しています。ほかに、広報誌で設置を呼びかけてきました。

③高齢者、障がい者、要援護者の助成は

A 既存の補助金を活用

市としては、既存の自主防災活動事業補助金の活用について啓発をしていきます。

Q 「救急医療情報キット」の導入は

高齢者や障がい者、健康不安のある人の安全・安心のため医療情報を入れたキットを冷蔵庫に保管し救急通報時に迅速に適切な救命措置をするという仕組みで緊急通報システムに登録していない人の対応に効果があるのでは。

A 現行の事業を推進

浅野・健康福祉部長

在宅福祉サービス事業として、65歳以上のひとり暮らしの高齢者等を対象に、本巢消防本部に通報できる機器を貸与する「緊急通報体制支援事業」を実施。今後も、現行ならびに高齢者サポート事業を推進します。

白 井 悦 子 議 員



Q 病児・病後児保育について

本市では、病児・病後児保育施設が充実していないのが現状です。その施設利用を要望する保護者の皆さんが多くあります。

①子育て支援の一環として、当施設に対する考えは

A 利用に関する支援を行う

藤原・市長

本市単独では厳しいので、現在事業実施を行っている、近隣広域連携市町と協定し、利用に関する支援をおこないます。

②他市への施設利用状況は

A 岐阜市と北方町を利用

浅野・健康福祉部長

平成21年度は、岐阜市100人、北方町39人です。

③今後、支援への取り組み体制は

A 7月から支援

岐阜市及び北方町と協議を締

結し、支援体制を図るため、補正予算を計上しました。

Q 図書館の利用について

本年が国民読書年であり、図書館、図書室と市民の読書環境を推進する必要があると思います。

①読書年として市民への啓発は

A 情報提供に努めます

成瀬・教育委員会事務局長

親子を対象に「読み聞かせ」や、新刊本などの情報提供に努めています。

②図書利用状況は

A 平成21年度は年16万冊です

白木・教育長

③今後の推進と施設の充実

A 図書資料の充実

地域の図書室との情報交流を密にし、図書資料の充実に努めます。

高田 文一 議員



Q 幼児一元化に向けた制度について

平成19年に本巣市幼児教育教育体制研究会が研究成果を報告されています。

① 本巣・真正の施設整備を進める計画は

A 幼児一元化で整備計画

藤原・市長

施設整備の必要な地域において、国の制度確立と併せて施設整備を計画します。

② 認定こども園の計画は

A 国の動向で検討

こども園と名称変更し、補助金も一本化となれば検討していきたい。

③ 子ども手当の現物給付を国では検討中ですが

A ニーズに応じた施設整備を

保育サービス拡充の現物給付制度が決定されれば、ニーズに応じた施設整備を考えています。

Q 文殊の森入口道路の安全対策について

4月3日に自転車での転倒死亡事故が発生し、また側溝への

脱輪が続いています。

① 啓発・注意等の看板は

A 注意看板を設置します

中島・総務部長

② 側溝と桜の木の対応は

A 側溝の整備を検討

山田・産業建設部長

桜並木の保全と交通安全の調和を図りつつ部分的にも道路側溝を関係者と協議します。

Q 特定健診等について

現代人の生活習慣と糖尿病等の関係から特定健診等の推進状況について。

① 特定健診受診率は(%)

A 平成20年度本市47・1%

岐阜県35・3% 平成21年度本市48%

浅野・健康福祉部長

② 特定保健指導実施率は

A 平成20年度本市73% 岐阜県28・7%

③ 後期高齢者健診受診率は

A 平成21年度本市25% 岐阜県11・3%

積極的な受診勧奨と対象者個々にきめ細かい支援の結果です。

若原 敏郎 議員



Q 健全財政維持について

歳入の確保か、歳出の抑制が必要と考えるが。

① 毎年減少の市税をどう考える

A 景気回復等での税収増の確保を図る

藤原・市長

② 滞納者への対策、その後は

A 滞納収納率は平成16年度13・36%が平成21年度24・71%に改善されています。

③ 経常経費の削減には限界があるのでは

中島・総務部長

A 今年度中に「事務事業評価システム」を構築し、事務事業を引き続き順次縮減していきま

す。

Q もとバスの変更について

① 利用者の意見を聞いてさらに充実を

高田・企画部長

A 利用者アンケート調査、パブリックコメントを実施し、地域公共交通活性化協議会で決定していきます。

中島・総務部長

② フリー降車箇所の設置は

A ササユリバスと比べ、交通量も多く狭小な道路も多いので困難です。

③ 協賛金の募集はできないか

A 現状では協賛金の応募は期待できないと考えています。

Q 岐阜関ヶ原線の進捗状況は

早期に全線4車線化が望まれています。樽見鉄道の踏切を含む宗慶寺軽海間の今後は、

A 平面交差を強く要望

山田・産業建設部長

早期事業化できるよう強く要望します。アンダーパスの計画でしたが、平面交差を早期実現するよう強く要望します。



後藤 壽太郎 議員



Q 農作物の鳥獣被害について

①猪・鹿に加え猿被害が多い農家への支援施策と実績状況は

A 獣害防止柵など補助金で対応

山田・産業建設部長

有害鳥獣捕獲とモンキードック4頭による追い払いを行っています。獣害防止柵の補助金は材料費の3分の1、(根尾地域は別要綱)防止柵の実績は21年度178件2万5千578円で、捕獲は猪36頭・鹿18頭・猿10頭です。

②今後の農家に対する対応は

A 補助内容を対象農家に周知

家庭菜園のような小規模でも

現行制度で補助が可能です。

Q 学校図書館と市民図書館の

経費削減の影響について

①学校図書館の夏休みの対応は

A 原則、学校職員で対応

白木・教育長

夏休み中の開館は1〜2週間開館、新刊図書は夏休み前迄に計画的に図書司書にお願いして

います。

②図書司書の雇用形態の今後の

対応は

A 業務に支障ないよう配置

成瀬・教育委員会事務局長

図書司書は嘱託2名・日々雇用5名を雇用、配置は司書教諭の有無・学校規模・兼務の距離などに応じて配置をしています。

③公民館図書室の市民サービス

に支障はでないか

A 市民サービスに与える影響

は、新たに設置した巡回図書司

書で対応。現在のところ問題は

ありません。

④公民館図書室運営方針は

A 巡回図書司書を配置するな

ど、自主的な学習活動に役立つ

図書資料が提供できるよう真正

ほんの森と連携しながらサービ

ス向上に努めます。

白木・教育長

大西 徳三郎 議員



Q 全国学力テストについて

21年までは全員参加型、本年度は各自治体の対応は様々でした。

①本巢市の参加状況は

②本巢市の児童生徒の学力は

③今後の方針と対応は

A 学力に問題は無い

白木・教育長

①国から抽出で指定された、小学校2校、中学校1校が参加しました。

②過去3年間の学力は、小学校の国語・算数は全国平均と同

等、中学校の国語・数学は平

均をかなり上回っており、国

と比較して何ら問題はないと

いえます。

Q 県道岐阜関ヶ原線について

屋井工業団地の早期売却は最重要課題であり、同団地への主要道路は根尾川左岸堤防道路です。数年後に完成する大野神戸ICから根尾川大橋を経て堤防道路に入るには、市道を経由しなければなりません。同県道と堤防道路を平面交差する方法が最適ですが、市の考えは。

A 道路網を検討します

山田・産業建設部長

県の根尾川大橋橋梁工事は立体交差であり、現時点では平面交差の要請は困難です。しかし、屋井工業団地へのアクセスは重要で、早急に道路網を検討します。

Q 真正ストックヤードについて

①日曜収集日は周辺の道路が渋滞します。対策は。

②併設のグラウンド「多目的広

場」は利便性が悪いため、20

年に真正地域5名の自治会長

連名による要望書ができていま

す。早期に対応すべきです。

市の考えは。

A 自治会、関係団体と協議

坂井・市民環境部長

①交通整理員の増員を図りま

す。また、利用日のかたよ

りをなくす平準化などPRしま

す。

②駐車場はストックヤードの駐

車場の有効利用を。トイレは

水洗化します。そのほか、自治会などと協議し、検討しま

鵜飼 静雄 議員



Q 総合的な市民生活相談態勢の確立を

① 無料相談などの利用状況は「無料弁護士相談」、県の「多重債務110番」の市民の利用状況は。

A 163件と26件です

中島・総務部長

② 市独自の支援態勢の確立を

人口1.5倍の野洲市では、消費生活相談が832件で、相談の多い「多重債務者包括的支援プロジェクト」を進めています。こうした先進例に学んでは。

A 研究します

Q 幼児園の改築について

① 市の方針は

糸貫東、西幼児園の改築は、統合施設方式か、個別の改築か市の方針は。

A 地域の意見を聞きながら決定

浅野・健康福祉部長

② 市としての考えは

A 両面で考えています

③ 一日も早い改築が望まれますが、時期についての市長の考えは

A まず本巢の保育園を先行

藤原・市長

幼児園は25年を目途に、できるだけ速やかに決定します。

④ 本巢として糸貫という順序については異論はないが、現実問題として本巢が遅れば、先延ばしではなく、幼児園を前倒しすべきでは

A 順序を後先にすることは考えていません

⑤ 本巢をつくらない限りは糸貫もつらないでは、住民の不安が募るのでは

A 重複する時期もでてくるかも知れません

Q 就学援助制度について

援助対象に、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費が新たに加わりましたが、市の対応は。

A 国の交付要綱改正通知に沿って対応します

成瀬・教育委員会事務局長

委員会活動

文教福祉委員会 6月24日(木)

審査付託案件

1. 本巢市民俗資料館条例の一部改正…………… 全員賛成

Q 登記の事務手続きについてはどのようにされるのか。

A 地籍業務の中で処理されます。

協議案件(関係部分)

1. 22年度一般会計補正予算

Q 子ども手当について、国に問い合わせをするような事例があったか。

A 現在のところ、ありません。

Q 市内小中学校の図書の充足率は。

A 市内全ての小中学校で充足率は100%を超えており、他市の小中学校に比べても高い状態です。

執行部からの報告

- ・本巢保育園統合に関する現状報告
- ・本巢市教育基本計画策定完了の報告



委員会活動

産業建設 委員会 6月25日(金)

審査付託案件

1. 本巣市特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例
..... **賛成多数**

Q 入会地への影響は。

A 新たに用途地域指定を受ける区域については影響が出ます。入会地の土地所有については明確化されていないため、管理組合での検討が必要と考えます。

Q 公益上必要な建築物特例とは。

A 現在田園区域内にある工場で、増築等をおこなう場合特例認可となり、その場合、建設審議会及び公聴会を開催し、周辺住民の意見を聞く場を設けることとなります。

2. 本巣市地区計画等の案の作成手続きに関する条例 **賛成多数**

Q 地域の意見をくみ上げる機会は。

A 地域住民の意見を聞くための手続き条例です。

Q 入会地の取り扱いは慎重にするように。

A 岐阜県都市整備協会で各種問題の解決策を検討している為、その結果を待ちたいと思います。

3. 本巣市立公園条例の一部改正 **全員賛成**

4. 市道路線の廃止及び認定 **賛成多数**

Q 市道認定にいたる経緯について。

A 寄附の申し入れがあったため、認定をお願いするものであります。

協議案件(関係部分)

1. 22年度一般会計補正予算

Q ジャンボタニシ駆除について、隣接市との連携は。

A 連携がとれる部分は連携をとりながら進めていきたい。

2. 22年度水道事業会計補正予算



総務企画 委員会 6月28日(月)

協議案件(関係部分)

1. 22年度一般会計補正予算

議会改革検討 委員会

議会基本条例の策定に向けて活動を行っています。

7月16日には、全国の市では最初に議会基本条例を制定した、伊賀市へ視察を行いました。

ささゆりを育てています

本巣市ささゆり保護育成協会 会員数25名

本巣市ささゆり保護育成協会は旧本巣町時代に町花として指定を受け、平成2年より保護育成に着手し文殊の森で有志により増殖活動をしてきました。

市町村合併で市花とはなりませんでしたが、このまま保護しなければ絶滅の危機に直面すると思われ、会員の皆さんから続けようとの声があり、毎年頑張っ
て保護増殖活動を続けています。



ささゆり



鑑賞会に来てください。

現在の増殖地

- ①文殊の森(くぬぎの森)
- ②本巣市山口 織部の里東駐車場の東
- ③徳山神社 ④根尾門脇地内

毎年200以上の鱗片と10,000以上の種子散布を行い増殖を図っていますが、なかなか増えていきません。発足以来20年あまり、ようやく400株ほどが咲くようになってきました。毎年6月の「花とほたる祭り」と同日に鑑賞会を行い、多くの方が鑑賞に足を運んでくださいます。

年間の活動

- 5月
 - ◎鑑賞会準備
 - ◎写真撮影会
- 6月～7月
 - ◎花終了後の鱗片挿し
会員が自宅に持ち帰り保管管理
 - ◎写真撮影会の審査・表彰式
 - ◎入賞作品の作品展示
(道の駅「織部の里」)
 - ◎研修会
 - ◎鱗片の定植、下刈り



下刈

★現在会員を募集しています



*花の大好きな方、お気軽に参加してくださいお待ちしております。

【お申し込み先】本巣市文殊1206-1 小川 太郎まで TEL 0581-34-2120



議会だより編集特別委員会

◎高田文一 ○白井悦子 鵜飼静雄 道下和茂 安藤重夫